研修内容は、博物館学芸員と付属施設のプラネタリウムを利用した体験型研修会です。
　まず、博物館の付属施設であるプラネタリウムにて《季節の星空》・《スペースコロニー》の説明を学芸員にしていただきました。その中で、「あの星の形、知ってるよ～」や「あの星、見たことある～」などの声があちらこちらであり、微笑ましく思いました。大画面で観る、無数の星の数がとても迫力満点でした。

本来であれば次に、木工遊びを予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、対面での工作が難しいとの判断の為、予め博物館に用意していただいた『木材のスクリュー船』をお土産としていただき、学芸員より、続きは各ご家庭で色を付けたり、何かで装飾して遊んで下さいねと、案内がありました。

この後、博物館からご提案をいただき、博物館内を見学させていただけることになり、参加者全員が見学をして自由解散となりました。

　ご参加いただいた保護者からは、「近くに住んでいるけれど、来たことがなくステキな場所を知れて良かったです」や「短い時間でしたが、楽しかったので参加して良かった」等の話がありました。

最後に、短時間になってしまいましたが、博物館の皆様、ご参加いただいた皆様、主管の篠ノ井西中学校 PTA の皆様に、感染対策を含めご協力をいただきながら、楽しんでいただける会を開催出来たことに感謝申し上げます。子供たちにとっても、ステキな夏の思い出の 1 ページになったことと思います。